

「道の駅本庄」による直売所および移動販売事業の取組 ～利用者視点に立った安心できる買い物環境の提供～

- 買い物環境の確保と高齢者の生きがいのため、農産物の集荷サービスを取り入れた移動販売事業を開始。
- コンビニエンスストアとの連携による多様な商品ラインナップの確保と全商品への値札の表示により利用者の使いやすい移動販売事業を実現。

基本情報

【島根県松江市】

- ・人口 203,616人
 - ・世帯数 85,593世帯
 - ・高齢者人口 60,425人 (29.7%)
- ※令和2年国勢調査より引用



背景ときっかけ

- 2006年に道の駅本庄を開店。近隣農家を会員とした「産直市」を開催し、地場野菜の販売を実施。
- 高齢化に伴う免許返納等により、道の駅に野菜の出荷が困難な生産者が増加。さらに、近隣の小売店舗の閉店によって買い物環境が悪化。これを受けて、農産物の集荷サービスも取り入れた移動販売事業を2022年2月から開始。

問合せ先

道の駅本庄企業組合
住所：島根県松江市野原町401-8
電話：0852-34-1528

事業内容

- 農産物や道の駅で加工した惣菜などに加えて、隣接するコンビニエンスストアの商品も積載することで多様な商品ラインナップを確保。
- 1台の移動販売車を駆使し、毎週火曜日と金曜日に地域内のルートを巡回（約75人/日）。
- 巡回ルート内で農産物を集荷し、出荷者の希望価格に基づき事業者が最終的に価格決定。売上は月末×翌月15日に一括振込（集荷手数料100円/回と販売手数料14%を差し引く）。

取組上の工夫

- 利用者が商品の価格を確実に把握できるように、全ての商品に値段を明記。さらに、停車時には、商品を車外に展開し、利用者が選びやすい環境を整備。
- 積載量が限られる移動販売車の利点を生かし、小ロットでも農産物を出荷し、高齢者が農業を続けられる仕組み作りを行う。



【移動販売車ほんじょう一号】